

1. 平成28/29年度理事長候補者及び関東支部長候補者選出の件

標記の件につき、平成28年1月31日に平成28/29年度役員候補者が開催され、以下の通り候補が選出されましたので、ご報告申し上げます。

平成28/29年度理事長候補者：深山 正久

東京大学人体病理学・病理診断学

同 関東支部長候補者：内藤 善哉

日本医科大学統御機構診断病理学

なおこの度の役員選挙で選出された以下の候補者については5月の定時社員総会(仙台)にて正式な専任をお願いする予定です。

一般社団法人日本病理学会平成28/29年度役員候補選出者任期：第105回定時社員総会(仙台)・平成28年5月13日から第107回定時社員総会(札幌)・平成30年6月開催予定まで

理事：20名(選出区分・ABC順・いずれも候補者)

理事長

深山 正久 東京大学人体病理学・病理診断学

全国区選出理事

石川 雄一 がん研究会がん研究所病理部

全国区選出理事

鬼島 宏 弘前大学医学部病理生命科学講座

全国区選出理事

森井 英一 大阪大学病態病理学・病理診断科

全国区選出理事

落合 淳志 国立がん研究センター

全国区選出理事

小田 義直 九州大学医学研究院形態機能病理

全国区選出理事

坂元 亨宇 慶應義塾大学医学部病理学

全国区選出理事

笹野 公伸 東北大学病理診断学・病理部

全国区選出理事

高橋 雅英 名古屋大学医学系研究科分子病理

全国区選出理事

田中 伸哉 北海道大学医学部腫瘍病理学

全国区選出理事

安井 弥 広島大学大学院分子病理学

理事/口腔病理部会長

長塚 仁 岡山大学大学院口腔病理学分野

関東支部選出理事

北川 昌伸 東京医科歯科大学包括病理学分野

理事/北海道支部長

西川 祐司 旭川医大病理学講座腫瘍病理学分野

理事/東北支部長

長沼 廣 仙台市立病院 病理診断科

理事/関東支部長

内藤 善哉 日本医科大学統御機構診断病理

理事/中部支部長

中村 栄男 名古屋大学医学部附属病院病理部

理事/近畿支部長

大澤 政彦 大阪市立大学医学部診断病理学

理事/中国・四国支部長

森谷 卓也 川崎医科大学 病理学2

理事/九州・沖縄支部長

鍋島 一樹 福岡大学医病理学講座・病理部

監事：2名(ABC順・いずれも候補者)

監事

黒田 誠 藤田保健衛生大学病理診断科

監事

白石 泰三 三重大学医学研究科腫瘍病理学

2. 平成27年 研修施設(認定施設・登録施設)年報について

日本病理学会病理専門医制度研修施設(認定施設・登録施設)には平成27年の病理学的業務の実績報告書(施設年報)のご提出をお願いしております。書類は2月8日発送いたしました。ご確認よろしく願いいたします。今年更新申請にあられる施設(隔年)には更新書類(ダウンロード不可)も同封されています。年報とあわせてご提出下さい。

更新申請に当たられる施設につきまして、その可否につきましては春の総会(仙台)後にお知らせいたしますので(5月下旬~6月上旬頃を予定)、それまでは3月までの認定証を有効といたします。

※注意 2014年(第57輯)剖検輯報原稿が未提出の場合、施設の更新は出来ません。

〈書式ダウンロード〉

認定施設：

http://pathology.or.jp/news/2015annual_report_nintei.doc

登録施設：

http://pathology.or.jp/news/2015annual_report_touroku.doc

〈提出期限〉

平成 28 年 3 月 4 日（金） 消印有効

〈書類送付先〉

一般社団法人 日本病理学会事務局

〒 113-0034 東京都文京区湯島 1-2-5 聖堂前ビル 7 階

3. Pathology International 編集長 (editor) の募集について

Pathology International 現編集長の任期満了にともない、平成 28 年度以降の編集長を下記の要領により募集いたします。応募、または推薦の書面を病理学会事務局までお送り下さい。

〈応募要領〉

- 1) 応募は自薦、他薦を問わないこと。
- 2) 応募者は、学術評議員である日本病理学会会員であること。
- 3) 応募者が自薦の場合は、氏名、所属機関、応募の要旨を、また他薦の場合は、推薦する候補者名を記載した書面（書式は自由）を提出すること。
- 4) 任期は、平成 28 年 4 月 1 日より 4 年とすること。再任可であるが 2 期目以降は任期 2 年とすること。
- 5) 締め切りは、平成 28 年 2 月 29 日（必着）とすること。

4. 平成 27 年度日本病理学会 100 周年記念病理学研究新人賞公開 2 次審査の御案内

病理医・研究医の育成とリクルート委員会委員長
豊國 伸哉

この度は日本病理学会 100 周年記念病理学研究新人賞を応募したところ、多数ご応募いただきありがとうございます。資格ならびに応募内容の厳正な審査の結果、8 名が 2 次審査に選ばれました。5 名の選考のために下記の日時に公開 2 次審査を行いますので、是非出席ください。

審査会日時：平成 28 年 5 月 12 日（木曜日）

午後 15：30～17：30（予定）

場所：第 105 回日本病理学会総会 F-2 会場 仙台市

<http://www.congre.co.jp/jsp2016/>

候補者（発表順）：

馬場 逸人（徳島大学）

湯澤 明夏（北海道大学）

岩崎 健（九州大学）

田中 淳（東京大学）

紅林 泰（慶應義塾大学）

富田さくら（東海大学）

澁谷 亮（産業医科大学）

加藤 寛之（名古屋市立大学）

以上、8 名

6. 肺がんに対する PD-1/PD-L1 阻害薬治療にかかる免疫組織化学への対応について

PD-1/PD-L1 ガイドライン委員会からのお知らせ

免疫チェックポイント阻害薬として、現在 PD-1/PD-L1 を標的にした薬剤が開発されています。複数の薬剤があり、それぞれの薬剤に対して異なる診断薬の開発が進んでいる上、それぞれ異なる診断基準が示されています。このような現状において、市販後の混乱や、不適正な病理判定に基づく誤った臨床判断を避ける意味からも、まずはこれまでの経緯や事実、問題点の所在や注意点、今後の見通し等を会員に共有していただくことが必要です。その概要を整理し、HP に掲載していますので、ご参照ください。

参照 HP：

<http://pathology.or.jp/news/whats/haigan-160217.html>

7. 平成 27 年度第 2 回理事会（東京）開催報告

先の東京総会会期前日の平成 27 年 11 月 4 日（水）16：00～18：30 TKP ガーデンシティ御茶ノ水にて標記理事会が開催されました。理事長報告、各種委員会報告、各支部活動報告、各総会開催準備報告の他、以下 14 項目の協議を行いすべて原案通り承認となりました。そのうち、総会承認事項は、会報 334 号ですでお知らせいたしましたので、その他の決定事項について抜粋の上ご報告いたします。

※参照 HP：

http://pathology.or.jp/side/pdf/KAIHO334_1120.pdf

1) 第 106 回（平成 29 年度）総会宿題報告担当者として、10 月 26 日開催の学術委員会にて選出された 3 名を承認した。

① 片岡 寛章（宮崎大学）「細胞周囲微小環境におけるプロテアーゼ活性制御とその破綻がもたらす病態」

② 坂元 亨宇（慶應義塾大学）「肝細胞がんの早期診断・悪性度診断」

③ 横崎 宏（神戸大学）「組織としての癌 — 消化管癌の発生、組織形成、進展における癌細胞・間質相互作用の意義」

2) 第 62 回（平成 28 年度）秋期特別総会診断シリーズ担当者として、同学術委員会推薦の 2 名を承認した。

① 山口 岳彦（独協医科大学越谷病院）（仮題）「脊椎疾患の病理診断：非腫瘍性疾患から腫瘍まで」

② 横山 繁生（大分大学）（仮題）「表皮系腫瘍の病

理」

- 3) 学術集会開催要領の件につき、付随する「申し合わせ」を同日開催の委員会、本会議決定事項等を含めて改定した。
- 4) COI 指針について、医学会の指針に準じた申告基準額の一部変更と、申告書式の改定を決定した。
※参照 HP:
<http://pathology.or.jp/side/coi-m.html>
- 5) 「乳癌 HER2 病理診断ガイドライン」を承認した。本学会ホームページに公表するが、別途5月に公表された「胃癌 HER2 病理診断ガイドライン」とあわせて、金原出版より冊子体としても刊行する。
※参照 HP:
http://pathology.or.jp/side/pdf/breastcancerHER2_151208.pdf
- 6) 日本臨床衛生検査技師会と「日臨技センター 認定病理検査技師制度 運営に係わる協定書」の締結を決定した。認定病理技師試験に際し、本学会も協力を行い、作問、採点、講習会への講師派遣等を行う。
- 7) 「国民のためのよりよい病理診断に向けた行動指針 2015」について、注記の追加を行うなど、一部改定を決定した。
※参照 HP:
http://pathology.or.jp/news/pdf/guideline_2015_ver8.pdf
- 8) 「次期役員(候補者)会開催及び次期理事長(候補者)互選に関する申し合わせ」を策定した。
- 9) 平成27年度5月～9月期新入会員を承認した。

お知らせ

1. 厚生労働省雇用・均等家庭局 母子保健課からの事務連絡

「乳幼児突然死症候群(SIDS)診断のためのチェックリスト回収のための体制構築について」

厚生労働省雇用・均等児童家庭局 母子保健課では、「乳幼児突然死症候群(SIDS)および乳幼児突発性危急事態(ALTE)の病態解明および予防法開発に向けた複数領域専門家による統合的研究」(研究代表者 戸荻創先生)の成果として、平成24年に「乳幼児突然死症候群(SIDS)診断ガイドライン(第2版)」およびSIDS診断がより適切に行われることを目的とした「乳幼児突然死症候群(SIDS)診断のための問診・チェックリスト」(*)を作成しております。

(*) http://www.mhlw.go.jp/bunya/kodomo/pdf/sids_guideline.pdf

この度、厚生労働科学研究費補助金成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業「乳幼児突然死症候群(SIDS)および乳幼児突発性危急事態(ALTE)の病態解明等と死亡数減少のための研究」(研究代表者 加藤稲子先生)において、SIDSのリスク因子に関する再検討を行うに際し、上記問診・チェックリストを効率的に回収し、SIDS症例を集積

できるような体制構築についてご協力いただきますよう、お願い申し上げます。

2. がん登録に関する情報提供について

平成25年12月に「がん登録等の推進に関する法律」(以下「がん登録推進法」という。)が成立しました。この法律は、全国がん登録の実施やこれらの情報の利用及び提供、保護等について定めるとともに、院内がん登録等の推進に関する事項等を定めており、平成28年1月1日から施行されました。

厚生労働省ホームページ [がん登録](http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/kenkou/gan/gan_toroku.html)

http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/kenkou/gan/gan_toroku.html

全国がん登録担当部署一覧

(国立がん研究センターホームページ)

http://ganjoho.jp/reg_stat/can_reg/national/hospital/contact.html

3. 第12回腎病理夏の学校 ― 開校のお知らせ ―

第12回腎病理夏の学校を下記の通り開校いたしますので、ご案内申し上げます。

会 期：2016年(平成28年)9月3日(土)、4日(日)

会 場：東北大学医学部 長陵会館 記念ホール

対象者：腎生検病理に興味のある臨床医・病理医

形 式：腎生検病理診断に関する講義解説と、バーチャルスライドを用いた検鏡実習

(チューター指導あり、本年は対象疾患を増やしました。)

※バーチャルスライドを用意しています

※プログラムの詳細は腎病理協会ホームページに掲載します。(4月中頃を予定)

<http://plaza.umin.ac.jp/~arps/>

定 員：120名(予定)

参加費：25,000円

参加申し込み：2016年5月11日(水)～13日(金)の3

日間、e-mailにてお申し込み下さい。shie.sugahara@med.tohoku.ac.jp宛に、本文に、氏名・年齢・性別・所属、連絡先の住所、電話・FAX番号、e-mailアドレス、初級(これまで腎生検病理診断の経験がほとんどない方)・中級(ある程度の腎生検病理診断の経験がある方)の別を記載し、メール件名を「夏の学校申し込み」としてデジタル媒体にて送信して下さい。

※講義のみのコースはありません。

※応募者が定員を超えた場合は、抽選となりますので、ご了承下さい。先着順ではありません。

同一施設から多数の応募がある場合は、施設内で調整をお願いすることがあります。

※交通宿泊の手配は各自でお願い致します。

主 催：日本腎臓学会・日本腎病理協会

問い合わせ先：

城 謙輔

東北大学大学院・医科学専攻・病理病態学講座・
病理診断学分野

〒980-8575 仙台市青葉区星陵町 2-1

TEL 022-717-8050

FAX 022-717-8051

E-mail : johken@med.tohoku.ac.jp

**4. AMED：肝炎等克服実用化研究事業 公開報告会
～肝炎研究の最先端～**

日時：2016年3月19日（土）13:00～17:00

会場：ヤクルトホール（港区東新橋 1-1-19）

定員：550名

参加費：無料

プログラム、参加申込み方法、会場アクセスなど：

<http://www.amed.go.jp/news/program/kanen20160319.html>
(出席は事前登録となっております。上の URL よりお申し込みください。)

5. 第68回保健文化賞について

本学会からの推薦を希望される場合は下記 HP を確認の上、3月15日までに学会事務局宛ご連絡下さい。

参照 HP：

<http://www.dai-ichi-life.co.jp/dsr/society/hoken02.html>

問い合わせ先：第一生命保険株式会社 DSR 推進室

TEL：050-3780-5776

6. 第13回（平成28年度）日本学術振興会賞について

本学会からの推薦を希望される場合は下記 HP を確認の上、3月13日までに学会事務局宛ご連絡下さい。

参照 HP：

<http://www.jsps.go.jp/jsps-prize/>

問い合わせ先：

独立行政法人 日本学術振興会

人材育成事業部 研究者養成課「日本学術振興会賞」担当

TEL 03-3263-0912